

## 第 35 回全国大会 in みなとみらい活気あって楽しかったです！



今年の第 35 回全国大会横浜みなとみらいは「みんなで創る五行歌のみらい」幹事歌会はしんゆり五行歌の会で、実行委員長は富樫千佳子さん。

10月26日、横浜ベイホテル東急（五つ星ホテル）で開催された「五行歌全国歌会 in みなとみらい」に参加してまいりました。きんきサロンレギュラーメンバーからの参加者は、小倉はじめさん、西村康則さん、坂東和代さん、そしていぶやんの計 4 名でした。関西から多くの歌人の方方が参加され、皆で和気あいあい、盛り上がりました。

事前採点による入賞作発表で、なんとわれらが小倉さん、西村さんの 2 名の方が見事入賞されました♪ チ。小倉さんが四席、西村さんが八席でした（西村さんは昨年の一席に続く連続入賞）、代表の私といたしましてもとても誇らしく嬉しい結果でございました。来年は東京・市ヶ谷にて開催されますが、今年参加されなかったメンバーの皆様も、体調を整え、是非ご一緒に参加いたしましょう。草壁賞に（これは初めての出来事だったみたいですが）主宰の奥様で副主宰の三好叙子氏の歌が選ばれていて、主宰のコメントに皆様方ほっこりとされ、会場は心和んだ空気に包まれました。余興会では、主宰トリビアであるところの「えんた先生検定」というクイズが実施され、最初の全国歌会の参加者はわずか数名だったことが明かされました。それがよくぞここまで…と、主宰、副主宰、実行委員の皆様方も感無量の思いであったことであれましょう。工夫にあふれる運営が素晴らしいな！と感じた 35 回記念すべき全国大会でした。

さて、11 月実歌会の結果です。一席は玉虫さん、いかにも感じがいいお店のスナップ描写でダントツの得票。こういうお店なら通いたくなりますね。二席は坂東和代さん、季節の移ろいの中の微妙な心境を活写されました。三席 2 首、いぶやん作は、熊を登場させてタイムリーな社会批評歌。ほたるいかさだ作は、短くまとまり、メルヘンでありますながら詩情漂う。最後になりますが、初参加の霧香様、二次会では、全国入賞の小倉・西村両氏に対するお祝いまでお付き合いいただきありがとうございました。（いぶ記）

## 第 321 回きんきサロン歌会

1

来年からの銀杯は  
メッキらしい  
今年のはずっしりだ  
時の石破茂首相からの表彰状と  
ニンマリ収まる母 HIKARIKO 6 点

2

人恋しい日には  
ハイビスカスティー  
甘酸っぱい  
思い出をも  
話したくなる 平村幸子 6 点

3

歌会で過ごした  
時間は少ない  
癌の移転で車椅子に  
元気な声が  
耳に残る 黒田節子 6点

4

白いストローに  
べつとりと紅  
意味ありげに  
歪んだままの  
嗤いの跡 青藍 6点

5

明日は  
稻刈りの為  
休業します  
人気のレストランの  
手書きの張り紙 玉虫 17点 1席

6

雑踏のコンコース  
飛び交う外国語  
昔はね  
詰襟の赤帽おじさん  
いたんだよ 小倉はじめ 5点

7

万博口スに  
ならなかつたのは  
みなとみらいに  
お楽しみが  
待つてゐるから 西村康則 3点

8

柔らかな日差しの中  
三毛の舌が  
ゾリゾリ  
四角い私の心を  
まるくする 霧香 5点

9

ついに一線を越えて  
ヒトを餌と  
見做し始めた 熊  
AIも遠からず  
そうなる いぶやん 10点 同三席

10

残暑坂を  
疲れ気味に下れば  
今日は冷奴かな  
明日は湯豆腐か  
転びかけて踏みとどまる 坂東和代 11点 二席

11

そろそろりと  
歩くヤドカリ  
ひと休み  
海の音色に  
首をすくめて ほたるいかさだ 10点 同三席

■(参加者:11名) いぶやん・小倉はじめ・霧香・  
黒田節子・青藍・玉虫・西村康則・HIKARIKO・  
ほたるいかさだ・坂東和代・平村幸子・

■12月歌会は会場都合で12月14日の第2日曜  
日となります。ご注意下さい。

■編集長のひと言



全国大会 in みなとみらいに編集長も参加でした。今回は横浜を象徴するみなとみらいエリアでの開催、横浜らしさを満喫できました。折しも横浜マラソンとバッティングで、前泊希望の人達には、ホテルが取れない悩みがあつたとか。

それでも大会は無事終了することができました。いぶき代表も触れられていきましたが、おもてなし感一杯、工夫あふれるしかけふんだんで大変気持ちの良い大会でした。その中から特にこれが良かったと感じた3点を紹介させていただきます。その一は、懇親会のオープニング「ブルーライトヨコハマ」のアカペラをバックに会場も振りつけて参加。前頁の下段中央がそのシーンです。その二は、次に響いてきたハーモニカソロ。雰囲気が一気に和みました。皆さん実行委員会メンバーさんとか。その三は、表彰状の装丁でした。私は、全国大会で初めての入賞で4席をいただきましたが、その表彰状写真を上記に記載させてもらいました。ブック状の設えにしており、左側には、入選した歌が掲載されています。こんな装丁は、全国大会初の試みですが、受け取った本人にとっては、すごく嬉しいものでした。あの時の歌は何だった?と数年後でも、あーこの歌だったと残ります。本当にありがとうございました。来年幹事本郷歌会さんで会場は、東京市ヶ谷です。お金を貯めながら、歌作りに励み、皆さん参加しましょう。  
(はじめ記)